

# 令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 郡山市立芳山小学校 】

1 実践テーマ	I ・ II ・ III ・ IV ・ <b>V</b> (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	6学年 60名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① ① 教科名 ( 体育科 ) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目 標 (ねらい)	オリンピックとの交流を通して、オリンピック・パラリンピックの興味・関心を高めるとともに、スポーツを楽しむ心を育む。
5 取組内容	1 時目「オリンピック・パラリンピックの歴史を知ろう」 ○インターネットを活用し、オリンピック・パラリンピックが始まった経緯、目的、過去にあった種目、これまでの記録などについてグループで調べる。 今まで見たことがあったが、オリンピック・パラリンピックにはこんな意味があったのは知らなかった。今ではない種目もあって、時代を感じた。  2 時目「東京オリンピックで行われる種目を調べてみよう」 ○今年行われる東京オリンピックでは、どんな種目が行われるのか調べよう。 今回は新種目が多くて面白そう。なんでこんなに種目が新しくできるのか不思議に感じた。夏休みに見るのが楽しみになった。  3 時目「水泳上達にむけて」 ○オリンピック種目「水泳」で自分の課題を見つける クロールをもっと速くしたいけど、どうしたらいいのかな。何を意識したら自分はもっと速くなるのかな。

	<p>4時目「加藤和先生からクロールを学ぼう」  ○水の流れを感じるってどんなことだろう  水ってこんなに重く感じるんだ。水をつかむって初めて考えてみた。</p>  <p>○速く泳げるバタ足ってどうすればいいのかな。  加藤先生のバタ足は力強かった。自分は膝が曲がっているのがよくないところだったことがわかった。</p>  <p>○クロール上達に向けて  バタ足を意識したら速く泳げた感覚になって気持ちよかった。  手のかき方を少し変えただけで楽に泳げた。</p>  <p>5時目「学習をまとめよう」</p>
<p>6 主な成果</p>	<p>開催が延期され、2021年に開催された東京オリンピックに対して、様々な見方がある中、オリンピック選手のすごさを肌で感じることができた子どもたちは、オリンピック・パラリンピックにより一層の興味・関心を高めた。さらに、オリンピック選手から実際に実技の指導をいただいたことにより、子ども自身が感じていた課題解決に向け、コツや感覚をつかむことができていた。</p>
<p>7 実践において工夫した点  (事業の特色)</p>	<p>加藤氏の実技指導に合わせて、一人一人が改善していきたいポイントをもたせた。そのため、水泳授業での振り返りの累積をし、子どもたちが何を知りたがっているのかを把握し、その点について加藤氏から子どもたちに指導いただけるようにした。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<p>事後の充実。子どもたちが得た内容を整理し、まとめる工夫。一人一人に目的意識を持たせて活動していくことにより、事後がより充実したものになると感じた。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>今後、新たな学年でオリンピックを軸とした内容とするのか、パラリンピックを軸とした内容とするのか検討中。</p>